

ベルデの
つきがた!
グラフィ
ベルデくん

おまけ



作：S野A太郎

献血は、病気やけがの治療・手術などで輸血が必要な患者さんの命を救う大切なもので、16歳～69歳までの健康な方々が血液を無償で提供するボランティアです。

日本赤十字社によりますと、10代から30代の献血者数が減り続けていて、2012年の約254万人が2021年には約174万人となり、この10年間で31%も減少してしまいましたそうです。

血液は、長期保存することができません。今後、輸血用の血液を十分確保し、医療機関に安定供給するためには、若い世代の理解と協力が必要です。

月形町では、年に3回、北海道赤十字血液センターのバスが来て献血を実施しています。広報、チラシ等でお知らせしますので、健康な皆様のご協力をお願いします。